

コミュニケーション学 手話

講 師	原田育子 松尾律子	実施時期 単位数	第2学年前・後期 1単位 (20時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	手話で自己紹介ができ、簡単な会話ができるとを目指す。				
授業概要	手話は「手や身体・表情」で表し、「目」で見て理解することばである。外見からみて分かりにくい聴覚障害者などを理解し、歯科医院での聴覚障害者への対応について学ぶ。手話で自己紹介や簡単な会話ができるように習得する。				
学習方法	講義・実習				
成績評価の方法	授業の目的とねらいが理解出来ているか、手話を読み取れるかのコミュニケーションの基本を判断して、以下のように総合的に評価する。学習態度・手話読み取り(40点) 筆記試験(30点) 手話表現(30点)				
教科書	「聴さんと学ぼう！」一般財団法人 全日本ろうあ連盟出版局 Power pointによる授業でプリント(ハンドアウト)を用意する。				
履修上の注意					
参考書	医療手話の手引き(オール図解)病院すぐ役に立つ手話 ともに歩むために「覚えよう みんなの手話」財団法人 全日本ろうあ連盟出版局				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SBOs)
1	第1講座 つたえあってみよう 挨拶してみよう	【物やしぐさの表現】手話と身振りの違い? 手話がわからないとき
2	第2講座 自己紹介をしてみよう お隣さんへの挨拶	【名前】漢字の手話や指文字の由来を知る 【家族】視覚的にわかりやすい表し方紹介
3	第3講座 数字や時間の表現を覚えよう	【数字】両手で表すことに慣れよう
4	第4講座 趣味と仕事のことを話そう	【趣味】スポーツは身振りから 【仕事】手話の特徴(形・位置など)
5	第5講座 どこの手話表現を覚えよう	【住所】行きたい場所はどこですか？
6	第6講座 『聴覚障害者の生活と コミュニケーション手段』	
7	第7講座 天候とお金の表現を覚えよう	【会話レッスン】手話会話レッスン
8	第8講座 どの歯が痛いですか？	【会話レッスン】歯に関する手話単語
9	第9講座 話しかけてみましょう	【歯科医院での会話】現場での会話
10	第10講座 まとめ・発表	【試験】読み取りと手話表現